アジェンダ® SC

シロアリ防除専用 土壌処理剤

業務用

医薬用外劇物

成分　フィプロニル……9.1%
〔5-アミノ-1-(2,6-ジクロロ-4-トリフルオロメチルフェニル)-3-シアノ-4-トリフルオロメチルスルフィニルピラゾール〕

®はバイエルグループの登録商標
第4826469号

土壌処理剤

1kg入

製造
バイエル クロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業本部
本社　東京都千代田区丸の内 1-6-5
お客様相談室　0120-575-078
(9:00～12:00,13:00～17:00 土・日・祝日をのぞく)

よく振ってからお使い下さい。散布液は普通物※。低圧帯状処理専用。調製時、使用時は保護具を着用のこと。

※「毒物および劇物取締法」にもとづく毒物・劇物に該当しないものを指していう通称

(公社)日本しろあり対策協会:登録番号　第3486号

(公社)日本木材保存協会:認定番号　A-4220

【用法・用量】
希釈倍率：本剤を水で300倍に希釈(0.03%)し、十分に撹拌混合して下さい。
帯状処理：家の床下基礎、束石、柱の立ち上げ周りに沿って、軽く溝を掘り、低圧で溝からあふれないように1mあたり1ℓの量を処理して下さい。処理後は、掘った土を埋め戻して下さい。
なお、その他の処理に関しては「防除施工標準仕様書(公益社団法人日本しろあり対策協会)」に従って下さい。

【安全使用上の注意】

〔使用前の注意〕
1. 用法、用量を厳守して使用して下さい。間違った使い方をされた場合、生じた事故についての責任は負う事ができません。また、間違った使い方をすると、効果が十分でなかったり、健康を害することがあります。
2. 使用前に、必ずラベルをよく読み、十分理解した上で使用して下さい。
3. 作業前に保護具及び機械器具は、あらかじめよく点検整備しておいて下さい。
4. 本剤の使用に際しては、施工現場の環境を十分に把握し、防蟻施工の安全性が確保された後に作業を開始して下さい。
5. 水生生物、特に甲殻類に対し毒性が高いので、河川、沼、池などを汚染する恐れのある場合には使用しないようにして下さい。
6. 本剤を希釈するときは、薬剤がかからないようにして均一に撹拌して下さい。また、容器は専用のものを使用し、特に忌避性のある薬剤とは併用しないで下さい。
7. 使用の際には、その都度必要量を調製し、使い切るようにして下さい。
8. 居住者や近隣の住民が薬剤に被曝しないように細心の注意を払って下さい。また薬剤が飛散しない様ノズルは使用せず低圧でシャワー状に処理するかジョウロなどを使用して処理して下さい。
9. 薬剤によりアレルギー症状(発疹、かゆみ、気管支喘息など)を起しやすい特異体質、睡眠不足、二日酔い、高熱や病気の人は、薬剤の処理作業には従事しないで下さい。
10. 食品、食器、おもちゃ、愛玩動物、飼料、寝具、衣類、美術品、楽器などはあらかじめ他へ移すかあるいは格納し、薬剤がかからないようにして下さい。

〔使用中または使用後の注意〕
1. 作業中に薬剤に接触することを避けるため、長袖の作業着、作業帽、不浸透性手袋、保護メガネ、保護マスクなど保護具を必ず着用して下さい。
2. 塗装面や合成樹脂、石材、モルタル、白木などのなかには、本剤がかかると変色する場合があるのであらかじめ覆いをするなど本剤がかからないようにして下さい。
3. 本剤の調製、処理作業中は喫煙、飲食をしないで下さい。また作業中や作業後にトイレに行くときは、手や顔を石けんでよく洗ってから行って下さい。
4. 本剤が皮膚についたときや処理作業後は、手や顔を石けんでよく洗い、水でうがいをして下さい。また、眼に入ったときは、直ちに多量の水でよく洗眼し、炎症が続くときは眼科医の手当てを受けて下さい。
5. 作業中に大量の薬剤がかかったときには、出来るだけ早くシャワーを浴びるなどして薬剤を洗い落としその後、清潔な衣服に着替えて下さい。また、必要に応じ医師の診察を受けて下さい。
6. 本剤の使用により、頭痛、眼や喉の痛み、咳、めまい、吐き気、気分が悪くなったときなどは、直ちに作業を中止し、風通しのよい場所に移動し、安静にして医師の手当てを受けて下さい。万一、誤って飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄し、無理に吐かせずに、直ちに医師の手当てを受けて下さい。医師の診察を受ける際には、本剤がフィプロニル製剤であることを告げて下さい。動物実験ではフェノバルビタール製剤の投与が有効であると報告されています。
7. 使用中、周辺に被害を及ぼす可能性のある事故が発生したときは、直ちに関係機関に通報して下さい。
8. 作業に使用した衣服は、他の衣服と区別して洗濯し、保護具も洗剤を使ってよく洗って下さい。調製や薬剤処理に用いた機械器具類もよく洗って下さい。
9. 使用済みの空容器などは、石けんでよく洗い、小児が触れないようにするとともに、他に転用しないで下さい。
10. 汚染した器具や洗浄液は、作業現場から持ち帰り、廃棄にあたっては都道府県知事の認可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。河川、湖沼、下水、井戸などへ放流しないで下さい。また地下水を汚染する恐れのある場所には絶対に捨てないで下さい。

【保管上の注意】
1. 食品、食器、飼料などと区別し、小児の手の届かない場所において下さい。
2. 施錠できる劇物倉庫に保管して下さい。また、関係者以外は触れないようにして下さい。
3. 直射日光を避け、乾燥した涼しい場所で必ず密栓して保管して下さい。
4. 使用後に残った薬剤原液は、ラベル表示のある元の容器に戻し、密栓をして他の物と区別して保管して下さい。また、一度開封したものは出来る限り早く使い切って下さい。
5. 盗難、紛失した場合には、直ちに警察に届けて下さい。

【その他の注意】
1. 購入した薬剤は速やかにご使用下さい。
2. 火災時は消防署に直ちに連絡して下さい。
3. 万一、薬剤が漏洩したときは、吸収性の媒体、例えば砂、ボロ布、オガクズなどに吸着させ、広がりを阻止して下さい。
4. 移送、取り扱いは、ていねいに行って下さい。
5. 漏洩した薬剤が井戸、池、河川などの水系に流入した場合は、直ちに警察および保健所に届けて下さい。
6. 使用に際してのご不明な点や事故などがあった場合は、お客様相談室へ連絡して下さい。
7. 薬剤を使用する際は「しろあり防除施工における安全管理基準(公益社団法人日本しろあり対策協会)」に従って下さい。

製造場　バイエルクロップサイエンス Pty Ltd
ピンケンバ工場
オーストラリア クイーンズランド州 ブリスベン
ピンケンバ ティンギラストリート261

小分製造場　バイエルクロップサイエンス株式会社
防府工場　山口県防府市新田築地2061

中毒時の緊急連絡先
(公財)日本中毒情報センター
大　阪 中毒110番　072-727-2499　365日 24時間対応
つくば 中毒110番　029-852-9999　365日 9時～21時対応

■開封方法

キャップ上部の突起をボトルのアルミシールに刺し、キャップを回して切取る。



Bayer

JP80526199C